



安全データシート

Page 1 of 18

Loctite® 268 High Strength Threadlocker Stick

SDS No. : 453685

V001.6

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 03. 04. 2023

発行日: 12. 03. 2024

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 525717
製品名 : Loctite® 268 High Strength Threadlocker Stick
推奨される用途 : ねじロック剤
会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
皮膚刺激性	区分 2	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2	
皮膚感作性	区分 1	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分 3	気道刺激性
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3	
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 3	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

ヘンケルジャパン株式会社

危険有害性情報:	H315 皮膚刺激。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H319 強い眼刺激。 H335 呼吸器への刺激のおそれ。 H412 長期継続的影響により水生生物に有害。
安全対策	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋、保護眼鏡及び保護面を着用すること。
応急措置:	P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管:	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405 施錠して保管すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ポリエチレングリコールジメタクリラート	>= 25 - < 30 %
ビスフェノールA, 2-E0 ジメタクリレート	>= 25 - < 30 %
3, 3, 5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	>= 10 - < 20 %
二酸化ケイ素 (アモルファス)	>= 1 - < 10 %
12, 12'-ジヒドロキシ-N, N'-エチレンジオクタデカンアミド	>= 2.5 - < 10 %
ポリエチレン	>= 1 - < 10 %
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.2 %
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	>= 0.1 - < 1 %
1, 4-ナフトキノン	>= 0.0025 - < 0.025 %
クメン	>= 0.1 - <= 1 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 水と石けんで洗うこと。
汚染された衣類や靴を脱ぐこと
再使用する場合には洗濯をすること
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 多量の水で洗うこと、できるならばぬるま湯で最低でも15分間、まぶたをおさえ
て眼を開けた状態で洗うこと。
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと。
被災者を安静にしておくこと。
医師の診察を受けること
- 吸入した場合：** 空気の新鮮な場所へ移動させること
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：** 泡、乾燥化学物質または二酸化炭素。
- 火災時の特有の危険有害性：** 窒素酸化物
炭素酸化物
刺激性の有機蒸気。
- 消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置：** なし

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：** 皮膚および眼への接触を避けること。
- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材：** 不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。
廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
安全取扱い注意事項** 眼、皮膚および衣服への接触を避けること。
- 保管：
安全な保管条件：** 密封された元の容器に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本産業衛生学会

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
二酸化ケイ素（アモルファス） [土石,岩石,鉱物,金属又は炭素の粉じん]		0.025	管理濃度:	ばく露限界値は 100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/(1.19 * (\%遊離シリカ) + 1)$ により算出されている。遊離シリカのパーセンテージが低いほどばく露限界値は高くなる。	JPISHL OEL
二酸化ケイ素（アモルファス） [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,吸入性粉塵]		1	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
二酸化ケイ素（アモルファス） [結晶質シリカ含有率 3%未満の鉱物性粉塵,総粉塵]		4	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
ポリエチレン [その他の無機および有機粉塵,総粉塵]		8	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL
ポリエチレン [その他の無機および有機粉塵,吸入性粉塵]		2	時間加重平均(TWA):		JPISOH OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
二酸化ケイ素（アモルファス）		3	時間加重平均（TWA）：		ACGIH
二酸化ケイ素（アモルファス）		10	時間加重平均（TWA）：		ACGIH
ポリエチレン		10	時間加重平均（TWA）：		ACGIH
ポリエチレン		3	時間加重平均（TWA）：		ACGIH

設備対策: しっかりした換気/排気を確保すること。

保護具:

呼吸用保護具: 十分な換気を保つこと。
十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

手の保護具: 適切な保護手袋

眼の保護具: 安全ゴーグルまたは側板付き安全眼鏡

皮膚及び身体の保護具: 適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态:	固体	色:	赤色
pH:	該当なし, 混合物は非極性/ 非プロトン性です。	臭い:	特異臭
沸点:	> 150 ° C (> 302 ° F)	融点:	> 80 ° C (> 176 ° F)
蒸気密度:	該当なし, 製品は固形である。	密度:	1.1 g/cm ³
引火点:	該当なし	蒸気圧:	データ無し/対象外
爆発範囲 (下限):	データ無し/対象外	爆発範囲 (上限):	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度:	データ無し/対象外
自然発火点:	データ無し/対象外	可燃性:	データ無し/対象外
オクタノール/水分配係数	データ無し/対象外	分解温度:	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性:

反応性: 強酸化剤

危険有害な分解生成物: 窒素酸化物
炭素酸化物
刺激性の有機蒸気。

11. 有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリラート	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	指定されていません
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 423 (Acute Oral toxicity)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD0	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
二酸化ケイ素（アモルファス）	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
12,12'-ジヒドロキシ-N,N'-エチレンジオクタデカンアミド	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 423 (Acute Oral toxicity)
ポリエチレン	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
キュメンヒドロパーオキシド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LD Lo	5,000 mg/kg	マウス	
キュメンヒドロパーオキシド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LD50	382 mg/kg	ラット	other guideline:
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	LD 50	270 mg/kg	マウス	
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	LD50	270 mg/kg	ラット	指定されていません
1,4-ナフトキノン	LD 50	190 mg/kg	ラット	
1,4-ナフトキノン	LD50	124 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
クメン	LD 50	2.91 g/kg	ラット	
クメン	LD 50	1,400 mg/kg	ラット	
クメン	LD50	2,260 mg/kg	ラット	指定されていません

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリラート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD0	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
二酸化ケイ素（アモルファス）	LD50	> 2,000 mg/kg	ウサギ	OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
ポリエチレン	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
キュメンヒドロパーオキシド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	Acute toxicity estimate (ATE)	1,100 mg/kg		専門家の判断
クメン	LD50	> 10,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
二酸化ケイ素（アモルファス）	LC0	0.139 mg/l		4 h	ラット	指定されていません
12,12'-ジヒドロキシ-N,N'-エチレンジオクタデカンアミド	LC 50	> 5.05 mg/l	エアゾール	4 h	ラット	
12,12'-ジヒドロキシ-N,N'-エチレンジオクタデカンアミド	LC50	4.88 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 436 (Acute Inhalation Toxicity: Acute Toxic Class (ATC) Method)
12,12'-ジヒドロキシ-N,N'-エチレンジオクタデカンアミド	Acute toxicity estimate (ATE)	5.1 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
ポリエチレン	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5 mg/l	粉じん及びミスト	4 h		専門家の判断
キュメンヒドロパーオキシド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	1.370 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
キュメンヒドロパーオキシド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	1.245 mg/l	蒸気	4 h	ラット	評価計算
1,4-ナフトキノ	LC50	0.046 mg/l	粉じん及びミスト	4 h	ラット	OECD Guideline 403 (Acute Inhalation Toxicity)
クメン	Acute toxicity estimate (ATE)	21 mg/l	蒸気	4 h		専門家の判断
クメン	LC 50	10 mg/l	蒸気	7 h	マウス	
クメン	LC 0	4510 ppm	吸入	1 h	ラット	
クメン	LC50	< 39 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません
クメン	LC50	> 17.6 mg/l	蒸気	6 h	ラット	指定されていません
クメン	LC 50	2000 ppm	蒸気	7 h	マウス	
クメン	LC 67	8000 ppm	蒸気	4 h	ラット	
クメン	LC 0	22.1 mg/l	吸入	1 h	ラット	
クメン	LC 0	17.6 mg/l	蒸気	6 h	ラット	
クメン	LC 0	3592 ppm	蒸気	6 h	ラット	
クメン	LC 50	25 mg/l		2 h	マウス	
クメン	LC 50	10 mg/l		7 h	マウス	
クメン	LOAEL (最小毒性レベル)	2000 - 8000 ppm		20 min	マウス	
クメン	LC 67	39 mg/l	蒸気	4 h	ラット	

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
------	----	-------	---	------

ヘンケルジャパン株式会社

		間		
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	刺激性なし	15 min	Human, EpiSkinTM (SM), Reconstructed Human Epidermis (RHE)	OECD 439 (In Vitro Skin Irritation: Reconstructed Human Epidermis (RHE) Test Method)
二酸化ケイ素 (アモルフラス)	刺激性なし	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
キュメンヒドロパーオキサイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキサイド)	corrosive		ウサギ	Draize test
1,4-ナフトキノン	Category 1C (corrosive)		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)
クメン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	刺激性なし		ウシ、角膜、in vitro 試験	OECD Guideline 437 (BCOP)
二酸化ケイ素 (アモルフラス)	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
ポリエチレン	刺激性なし	24 h	ウサギ	FDA Guideline
クメン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリレート	not sensitising			OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
12,12'-ジヒドロキシ-N,N'-エチレンジオクタデカンアミド	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ポリエチレン	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
1,4-ナフトキノン	sensitising	指定されていません	モルモット	指定されていません
クメン	not sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	OECD Guideline 406 (Skin Sensitisation)

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目／管理経路	代謝活性化／ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	有無		OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell Micronucleus Test)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)			指定されていません
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test			指定されていません
二酸化ケイ素 (アモルファス)	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro			指定されていません
ポリエチレン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		Ames試験
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陽性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	without		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
クメン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
クメン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
クメン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
クメン	陰性	DNA damage and repair assay, UDS in mammalian cells in vitro	without		OECD Guideline 482 (Genetic Toxicology: DNA Damage and Repair, Unscheduled DNA Synthesis in Mammalian Cells In Vitro)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	陰性	dermal		マウス	指定されていません
クメン	陰性	inhalation: gas		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte

Micronucleus Test)

発がん性

データなし

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
ビスフェノールA, 2-E0 ジメタクリレート	NOAEL P 1,000 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：

データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間／処理 頻度	種	試験方法
ビスフェノールA, 2-E0 ジメタクリレート	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	13 weeks daily	ラット	OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity in Rodents)
3,3,5-トリメチルシクロ ロヘキシルメタクリレ ート	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	28 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
キュメンヒドロパーオ キシド (1-メチル-1- フェニルエチルヒドロ パーオキシド)		inhalation : aerosol	6 h/d 5 d/w	ラット	指定されていません
クメン	NOAEL > 535.8 mg/kg	oral: feed	28 d daily	ラット	指定されていません
クメン	NOAEL 125 ppm	inhalation : vapour	14 w 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)

誤えん有害性：

データなし

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

12.1. 生態毒性

毒性（魚）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリレート	LC50	> 100 mg/l	96 h	Danio rerio	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	LL50	Toxicity > Water solubility	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
3, 3, 5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	LC50	1.9 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
二酸化ケイ素（アモルファス）	LC50	> 10,000 mg/l	96 h	Brachydanio rerio (new name: Danio rerio)	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
12, 12'-ジヒドロキシ-N, N'-エチレンジオクタデカンアミド	LL50	Toxicity > Water solubility	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ポリエチレン	LC50	> 100 mg/l	96 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
キュメンヒドロパーオキシイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	LC50	3.9 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
1,4-ナフトキノン	LC50	0.045 mg/l	96 h	Oryzias latipes	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
クメン	LC50	4.8 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)

毒性（ミジンコ）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	EL50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
3, 3, 5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	EC50	14.43 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
12, 12'-ジヒドロキシ-N, N'-エチレンジオクタデカンアミド	EL50	Toxicity > Water solubility	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
キュメンヒドロパーオキシイド（1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド）	EC50	18.84 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
1,4-ナフトキノン	EC50	0.026 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

ヘンケルジャパン株式会社

クメン	EC50	2.14 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
-----	------	-----------	------	---------------	--

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレングリコールジ メタクリレート	EC10	30.2 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
ビスフェノールA, 2-E0ジ メタクリレート	NOEC	Toxicity > Water solubility	48 day	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
クメン	NOEC	0.35 mg/l	21 day	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）:

ヘンケルジャパン株式会社

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリレート	EC50	> 100 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ポリエチレングリコールジメタクリレート	EC10	61 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	EL50	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	EL10	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
3, 3, 5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	EC10	0.43 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
12, 12'-ジヒドロキシ-N, N'-エチレンジオクタデカンアミド	EC50	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
12, 12'-ジヒドロキシ-N, N'-エチレンジオクタデカンアミド	NOEC	Toxicity > Water solubility	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC50	3.1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	NOEC	1 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus (reported as Scenedesmus subspicatus)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1, 4-ナフトキノン	NOEC	0.07 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
1, 4-ナフトキノン	EC50	0.42 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
クメン	EC50	2.01 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
クメン	EC10	1.35 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリレート	EC50	130 mg/l		指定されていません	other guideline:
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	EC50	Toxicity > Water solubility	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
ポリエチレン	EC0	> 1,000 mg/l	3 h	指定されていません	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
キュメンヒドロパーオキシイド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	EC10	70 mg/l	30 min	指定されていません	指定されていません
1, 4-ナフトキノン	EC50	5.94 mg/l	3 h	activated sludge of a	OECD Guideline 209

ヘンケルジャパン株式会社

				predominantly domestic sewage	(Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)
クメン	EC10	211 mg/l	24 h		DIN 38412, part 8 (Pseudomonas Zellvermehrungshemm-Test)

12.2. 残留性と分解性

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	85 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	容易に生分解されていません。	aerobic	24 %	28 d	OECD Guideline 301 D (Ready Biodegradability: Closed Bottle Test)
3, 3, 5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	容易に生分解されていません。	aerobic	16.8 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)
12, 12'-ジヒドロキシ-N, N'-エチレンジオクタデカンアミド	容易に生分解されていません。	aerobic	7 %	28 day	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
ポリエチレン	容易に生分解されていません。	aerobic	1 %	28 d	ISO 10708 (BODIS-Test)
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	容易に生分解されていません。	aerobic	3 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
1, 4-ナフトキノン	容易に生分解されていません。	aerobic	0 %	28 d	OECD Guideline 301 F (Ready Biodegradability: Manometric Respirometry Test)
クメン	readily biodegradable	aerobic	86 %	28 d	ISO 10708 (BODIS-Test)

12.3. 生態蓄積性

有害物質	生物濃縮係数	ばく露時間	温度	種	試験方法
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	9.1			計算	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)
クメン				Carassius auratus	
クメン	35.5			Carassius auratus	OECD Guideline 305 (Bioconcentration: Flow-through Fish Test)

12.4. 土壌中の移動性

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	LogPow	温度	試験方法
ポリエチレングリコールジメタクリレート	-2.07		QSAR (Quantitative Structure Activity Relationship)
ビスフェノールA, 2-E0ジメタクリレート	5.3 - 5.62		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
3,3,5-トリメチルシクロヘキシルメタクリレート	5.25	20 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
12,12'-ジヒドロキシ-N,N'-エチレンジオクタデカンアミド	5.86		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
キヌメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.6	25 ° C	OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
1-アセチル-2-フェニルヒドラジン	0.74		指定されていません
1,4-ナフトキノン	1.71		指定されていません
クメン	3.55	23 ° C	OECD Guideline 107 (Partition Coefficient (n-octanol / water), Shake Flask Method)

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法:

使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物

クメン

変異原性が認められた既存化学物質

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)

消防法

指定可燃物

毒物及び劇物取締法：

該当しない

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)：

(含有率表示は代表値)

(含有率単位が%0 の場合 %0=1/10%)

第二種指定化学物質

キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニル
エチルヒドロパーオキシド)

管理番号：440

16. その他の情報

発行日:

12.03.2024

注意:

この安全性データシートは日本産業規格 (JIS: Z 7253) に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する場合の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含む、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

